

平成 29 年 8 月 7 日

各 位

会社名 株式会社 A C K グループ
代表者名 代表取締役社長 野崎 秀 則
(JASDAQ・コード番号 2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル **ラオス国 国道 9 号線改修計画 架け替え 2 橋 起工式**

平成 29 年 8 月 3 日、ラオス国サバナケット県ピン郡にて、「国道 9 号線改修計画」プロジェクトで架け替えを行う、セクムカーム橋とセタームアック橋の起工式が開催されました。式典にはブンチャン交通公共事業省大臣、在ラオス日本大使館 引原毅特命全権大使をはじめ、多くのご来賓の方々に参列をいただき、盛大なものとなりました。

「国道 9 号線改修計画」は日本 ODA 無償資金協力によるもので、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、社長：米澤 栄二）が予備設計から実施設計、施工監理までを一貫して行っており、コントラクターは株式会社安藤・間、JFE エンジニアリング株式会社 JV です。国道 9 号線はインドシナ半島を横断する東西経済回廊の一部であり、内陸国であるラオスの中南部を横断する形で、東側のベトナム国境から西側第二メコン国際橋が位置するタイ国境までを接続する国際幹線道路です。国道 9 号線上には 51 橋の橋梁が存在していますが、その多くは劣化が顕在化しており、本プロジェクトでは、劣化が進行した 2 橋梁の架け替えを行います。ラオス国が抱える維持管理面の課題に配慮し、ライフサイクルコストの低減を図るため、新橋の形式には鋼・コンクリート合成床版橋を採用し、同国初の耐候性鋼材を使用した橋梁となります。劣化が進行した橋梁の架け替えにより、同国道の安全かつ安定的な交通を実現し、周辺地域のみならずラオスの経済活動の発展と、ASEAN 全体の社会経済開発に寄与してまいります。



左から、同社代表取締役社長米澤栄二、ブンチャン交通公共事業省大臣
引原毅特命全権大使、米山芳春 JICA ラオス事務所長、シーラー財務省副大臣

＜本資料に関するお問い合わせ先＞
株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020
URL: <http://www.oriconsulglobal.com/>
広報・渉外室 富田早季